

RI ドーズキャリブレータ CRC-15PET 型

CAL 番号追加変更手順書

キャリブレーション番号の変更方法

対象機器：CRC-15PET 型*

※2011年にF-18のキャリブレーション番号は一度455から480に変更されております。そのため、F-18の番号を455のまま残していただいているユーザー様は、F-18を最新のものとしてご使用いただけます。

例：F-18 ボタンの番号は455のままであり、ユーザーボタンに480の番号でFA-18を追加している場合等

すでに登録されているキャリブレーション番号を、新しい番号に変更する手順は以下の通りです。旧キャリブレーション番号480のF-18を残したい場合は、3ページ目の核種追加設定方法をご確認ください。

【変更手順】

1. **HOME** ボタンを押下し、メイン画面（測定画面）を表示する。
2. **UTIL** ボタンを押下する。
3. **4** ボタンを押下し、4. **SETUP** を選択する。
4. **4** ボタンを押下し、4. **OTHER** を選択する。
5. パスワードの入力を求められるので、パスワード（S/N（機器後部に刻印された製造番号）の下3桁）を入力する。
6. **ENTER** ボタンを押下する。
7. **4** ボタンを押下し、4. **NUCLIDE DATA** を選択する。
8. **3** ボタンを押下し、3. **CAL NUMBERS** を選択する。
9. **NUCL** ボタン押下し、表1.(本手順書の最後に記載)に記載の核種名に応じた「SPECIFY NUCLIDE」の番号を入力する。
10. **ENTER** ボタンを押下する。

-
11. **Change Cal #?** と表示されるので、**9** ボタンを押下する。
 12. **ENTER CALIBRATION #** と表示されるので、表 1.に記載の核種名に応じた「新 CAL 番号」を入力する。
 13. **ENTER** ボタンを押下する。
 14. 「変更中の核種名」
Orig Cal # : 「旧 CAL 番号」
New Cal # : 「新 CAL 番号」
OK? Y OR N と表示されるので、核種名、旧 CAL 番号及び新 CAL 番号が正しいことを確認後、**9** ボタンを押下する。
 15. **HOME** ボタンを押下し、メイン画面に戻る。
 16. 測定する核種として変更作業を行った核種を選択する。
 17. 画面下部の **Cal # :** の表示が「新 CAL 番号」になったことを確認する。
 18. CAL 番号の設定変更は以上で終了です。引き続きすべての核種について手順 1.~17.を繰り返してください。

引き続き Ga-68 を登録される場合は、次ページからの【登録手順】を参照してください。

核種追加設定方法

【登録手順】

Ga-68 は容器形状（アンプルまたはシリンジ）によりキャリブレーション番号が異なります。使用する容器形状にあったキャリブレーション番号を登録してください。

注意 ユーザーが追加できるのは 10 核種までです。すでに 10 核種登録されている場合は、あらかじめ登録した核種を消去した後に追加してください。

1. **UTIL** ボタンを押下する。
2. **4** ボタンを押下し、4. SETUP を選択する。
3. **4** ボタンを押下し、4. OTHER を選択する。
4. パスワードの入力を求められるので、パスワード（S/N（機器後部に刻印された製造番号）の下 3 桁）を入力する。
5. **4** ボタンを押下し、4. NUCLIDE DATA を選択する。
6. **1** ボタンを押下し、1. ADD NUCLIDE を選択する。
7. **TYPE IN NUCLIDE NAME** と表示されるので、表 2.（本手順書の最後に記載）に記載の追加する核種名を入力する。
アルファベットの選択はキーパッド下部の **↶** **↷** 矢印ボタンで行う。
8. **ENTER** ボタンを押下する。
9. **HALF LIFE:** と表示されるので、表 2. に記載の核種に応じた「半減期」を入力する。半減期の単位は **↵** ボタンを押下し変更する。※小数点以下 2 桁まで入力可能
10. **ENTER** ボタンを押下する。

-
11. 追加した核種名と半減期が表示される。ともに正しいことを確認する。
 12. **OK? Y OR N** と表示されるので、**9** ボタンを押下する。
 13. **3** ボタンを押下し、3. CAL NUMBERS を選択する。
 14. **CAL NUMBERS CHOOSE NUCLIDE** と表示されるので、**NUCL** ボタンを押下する。
 15. 表 2.に記載の核種に応じた「SPECIFY NUCLIDE」を入力する。
 16. **ENTER** ボタンを押下する。
 17. **Any Key to Continue** と表示されるので、**ENTER** ボタンを押下する。
 18. **ENTER CALIBRATION #** と表示されるので、表 2.に記載の核種に応じた「CAL 番号」を入力する。
 19. **ENTER** ボタンを押下する。
 20. 確認画面が表示されるので、核種名、キャリブレーション番号が正しいことを確認する。
 21. **9** ボタンを押下する。
 22. 登録した核種をユーザーキーへ割り当てる場合は手順 23.へ進む。登録のみで終える場合は手順 34.へ進む。
 23. **UTIL** ボタンを押下する。
 24. **1** ボタンを押下し、1. USER KEYS を選択する。
 25. **SELECT USER KEY ? U1 TO U10** と表示されるので、**USER1** ボタンから **USER10** ボタンの内、Ga-68 を登録するボタンを押下する。
 26. 選択したユーザーキーに核種の登録がある場合は登録済みデータが表示される。登録がない場合は **NONE** と表示される。

-
27. 最後の行に **OK? Y/N** と表示されるので **6** ボタンを押下する。(手順 26. において核種の登録がある場合、データは上書きとなる。上書きせずに新しい CAL 番号で追加登録する場合は、核種の登録がないユーザーキーを選択する。中止する場合は **9** ボタンを押下する。)
 28. **SPECIFY NUCLIDE** と表示されるので、表 2. に記載の核種に応じた「SPECIFY NUCLIDE」を入力する。
 29. **ENTER** ボタンを押下する。
 30. 登録を行ったユーザーキーと核種名が表示されるので、登録する場合は **9** ボタンを押下する。(中止する場合は **6** ボタンを押下する。)
 31. **SELECT USER KEYS ? U1 TO U10** と表示される。
 32. **HOME** ボタンを押下し、メイン画面を表示する。
 33. 登録したユーザーキーを押下し、登録した核種が正しいことを確認する。
 34. 測定画面で登録変更を行った核種を測定し、画面左下の **Cal # :** が表 2. に記載の核種に応じた「CAL 番号」になっていることを確認する。
 35. 核種の登録及びユーザーキーへの登録は以上で終了です。他の核種の登録する場合は手順 1.~34. を繰り返してください。

表 1.

核種名	SPECIFY NUCLIDE	旧 CAL 番号	新 CAL 番号
F-18	318	480	455
Ba-133	22133	674	650

表 2.

核種名	SPECIFY NUCLIDE	CAL 番号	HALF LIFE
Ga-68	4268	448	68.0 min
Ga-68*	同上	451	同上
Fc-18	3218	480	109.71 min

* 容器形状がシリンジの場合の Ga-68 (もう一方は容器形状がアンプル)